質　問　書（回答）

2023 年 5 月 26 日

案件名：大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクトフェーズ3
公示日：2023 年 5 月 17 日／調達管理番号：23a00149 について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.11　イ）　国内支援委員会	国内支援委員は必要に応じて現地出張を行うと記載がありますが、これらに係る日当・宿泊費等の必要経費は貴機構が負担をするという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、国内支援委員にかかる現地出張費（日当・宿泊費等）は弊機構にて負担します。
2	p.16　(3)進捗管理・モニタリング	IT ツール（ウェブアプリ）のコンテンツ使用料は本見積に計上するという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおり、本見積に含めて計上してください。
3	p.17（4）機材の調達	トラック計量器の据え付けは、サモア側の所掌の想定でしょうか。	トラック計量器を導入する際は、本契約の中で据え付けまでお願いします。
4	p.23 2. 業務実施上の条件 (2)業務量目途と業務従事者構成案 2)業務従事者の構成案	「本業務実施にあたっては日本の地方自治体での業務経験が有効に活用できると思われるところ」とありますが、地方自治体の業務経験に関する具体的な有効な活用に関するご想定はおありでしょうか？	地方自治体は、日本国内の廃棄物管理やインフラ整備等の実務を担ってきた経験を有しており、ごみの分別、収集・運搬や処理・リサイクル施設の建設についての助言など幅広い分野での貢献を期待しています。
5	p.24(3)現地再委託	ベースライン調査（事業開始 6 か月以内）の実施に、再委託の活用は可能か。	第7条（1）に記載の通り、ベースライン調査は日本国内で入手可能な資料・情報等を整理することで情報収集を行うことを想定しているため、現地再委託の活用は想定しておりません。現地再委託にて実施することが望ましいと考える場合には、その理由を付して別提案、別見積としてく

			ださい。
6	p.26～27 定額計上	本邦研修の 1.3MM は本見積には含めない理解で良いか。	ご理解のとおり、定額計上である本邦研修にかかる経費は、報酬（1.30 人月分）、国内業務費ともに、本見積には含めないでください。
7	p.26～27 定額計上	ごみ量ごみ質調査対象として想定されている 3 か国はどこか。	現時点で具体的な国・都市は決まっておらず、ベースライン調査及びプロジェクト活動を進める中で検討していく方針であるため、定額計上としています。

以　上